

出来高金額、請求金額算定方法の B 方式における [1362]今回請求金額計調整額の取り扱いに関するお願い

2023 年 11 月 30 日

一般財団法人 建設業振興基金 情報化評議会

日頃より、CI-NET を利用した電子商取引を活用いただき、誠にありがとうございます。
情報化評議会では、電子商取引のルールとして「CI-NET LiteS(シーアイネット ライツ)実装規約」を定め、皆さまに利用いただいております。

このたび、CI-NET LiteS 実装規約 Ver.2.2ad.0 を利用するにあたり、出来高・請求・立替金・契約打切業務にて運用上の課題が発生しました。具体には、出来高金額、請求金額算定方法の B 方式を採用している元請企業^{*1}と取引している協力会社において、[1314]請求完了区分コード=9:清算(最終回)の場合に、[1362]今回請求金額計調整額に値を入力されているケースがあります。清算(最終回)で、[1362]今回請求金額計調整額に値を入れると、消費税額のずれが生じ、元請企業にて正確な値の確認が必要となります。

つきましては、出来高金額、請求金額算定方法の B 方式を利用されている利用者におきましては、下記要領にて運用を行っていただきますようお願い致します。

今後とも CI-NET の利便性向上、普及拡大に向け活動してまいりますので、引き続きご支援をよろしくお願いいたします。

記

出来高金額、請求金額算定方法の B 方式での精算(最終回)における [1362]今回請求金額計調整額の取り扱いについて

- (1) 対象者: 出来高・請求・立替金・契約打切業務において、出来高金額、請求金額算定方法の B 方式を採用している元請企業^{*1}と取引している受注者
*1 3社:(株)大林組、清水建設(株)、前田建設工業(株)等
- (2) 依頼事項
出来高・請求業務の精算(最終回)^{*2}において、[1362]今回請求金額計調整額は使用しない(システム等の決まりにより、入力が必要められる場合は、0円を入力する)。
*2 出来高・請求業務の精算時とは、出来高報告の最終回もしくは打切精算時を指す(システム上は、[1314]請求完了区分コード=9:精算(最終回)の場合)。
- (3) 適用時期
当該書面による通知を受領した時点から

以上

参考

該当実装規約バージョン
CI-NET LiteS 実装規約 Ver.2.2 ad.0

□ 本件に関するお問い合わせ先
一般財団法人 建設業振興基金 経営基盤整備支援センター 情報化推進室
竹中、帆足 TEL 03-5473-4573 E-Mail ci-net01@kensetsu-kikin.or.jp